

愛媛県四国中央警察署協議会会議録
(令和4年度第3回)

日時	令和5年2月7日（火曜日） 午後2時30分～午後4時30分
出席者	1 警察署協議会 会長以下6人 2 警察署 署長以下11人
議事概要	1 会長挨拶 (1) 各種警察活動に対する激励 (2) 活発な意見交換の依頼 2 署長挨拶 (1) 警察活動の支援・協力に対する謝辞 (2) 忌憚のない意見の依頼 3 業務推進結果、業務推進計画の説明 令和4年10月から令和5年1月までの業務推進結果、令和5年2月から5月までの業務推進計画について、各課長が報告、説明した。 4 前回（第2回）の諮問事項（大規模災害への備え）について、委員からの意見に対する回答 (1) 意見 被災状況把握のためだけでなく、災害現場での犯罪抑止のためにも、ドローンが活用できるのではないかと。また、ドローンを操作できる警察官を育成してはどうか。 【回答】 災害現場等における迅速な情報収集のため、ドローンを計画的に整備している。 また、県警では、操縦担当者の技術習得に向けた訓練も推進しているところであり、今後もドローンの有効活用や操作要員の育成に努めてまいりたい。 (2) 意見 災害で陸路が遮断された場合の人や物資等の輸送のために、民間や

関係機関と積極的に協定を締結し、ヘリコプターや船舶を活用できるようにしてはどうか。

【回答】

警察庁と海上保安庁は、大規模災害発生時における海上保安庁巡視船による警察職員の輸送等に関する協定を締結しており、本県でも昨年12月、同協定に基づく訓練を実施し、連携の強化を図ったところである。

また、ヘリコプターについても、平素から県防災ヘリと相互に連携して各種対応に当たっているほか、県内で大規模災害が発生した場合は、他府県警察のヘリの支援を受けることも想定している。

署においても訓練を推進する。

(3) 意見

平素から災害危険箇所の把握に努めてはどうか。また、災害発生時、人命救助や治安維持に資するさまざまな想定を考え、繰り返し訓練を実施されたい。

【回答】

毎年、愛媛県四国中央土木事務所や四国中央市役所建設課、四国中央市消防署などと合同で、管内における土砂災害危険箇所のパトロールを実施して情報共有を行うなど、関係機関との連携を図っている。

また、四国中央警察署では、例年、大規模地震発生を想定した署員の非常参集訓練や署警備本部設置訓練などを行っているほか、四国中央市が主催する「四国中央市防災訓練」に参加するなど、関係機関との連携、市民の防災意識の高揚を図る取り組みを行っている。

5 質疑応答

- (1) 委員 巡回連絡に関し、住民からさまざまな要望を聴取しているとの説明があったが、具体的にはどのような要望があるのか。

回答 地域係長

不審者に関する情報提供や対応要望等がある。こういった場合は、パトロールを強化するなど、警察官の姿を見せる活動を通じ、住民の不安解消を図っている。

- (2) 委員 若年層の薬物汚染が懸念される中、違法薬物をインターネットで容易に入手できるらしいことをニュースでよく見聞きするが、愛媛県内や四国中央警察署管内でもそのような状況なの

議 事 概 要	か。
	回答 刑事課長
	県警全体としての摘発事例はあるが、当署管内の事件としての認知はない。
	当署では、生活安全課が中心となり、子供達に薬物の危険性を周知させる取組みを行っている。
	(3) 委員 川之江町栄町商店街の東側にある「川之江にぎわい広場」で、小学生が夜遅くまで遊んでいるのを見かけることがある。子供達が事件や事故に巻き込まれてもいけないので、警察官によるパトロールをお願いしたい。
	回答 署長
	署員に周知し、早速本日から付近のパトロールを強化する。
	6 委員からの要望意見等
	(1) 昨年7月に開催された「四国中央市紙まつり」では、警察が行ったさまざまな広報イベントが来場者にとっても好評であった。 令和5年もぜひ警察に参加していただきたい。
	(2) 先日、私が留守中に、駐在所員が巡回連絡で来訪され、応対した家族の者に自宅の鍵かけを親切に指導してくれた。 最近、強盗などの凶悪事件が全国で頻発する中、このように警察官が各世帯を巡回してくれてとてもありがたいと思う。 住民の不安解消のためにも、できれば頻繁に巡回していただけるようお願いしたい。
(3) 昨年以降、土居町中村で2件の交通死亡事故が発生している。 事故原因をしっかりと分析し、悲惨な交通事故の発生を防ぐ取組を引き続きお願いしたい。	
(4) 国道192号線と国道11号バイパスの上分町の交差点で、逆走方向の車線に誤って進入しようとする車両が散見されるため、中曽根町の国道11号バイパスと同じように車線に着色できないか検討してもらいたい。	
(5) 青パトに乗車されている人の年齢が高齢化しており、運転が危ない	

議
事
概
要

人もいる。もう少し若い世代に交代させてはどうか。

(6) 交通安全協会や防犯協会のボランティアも、高齢者の割合が高い。季節を問わず、屋外や夜間の活動などは体力的にも負担が大きいと思うので、比較的若い世代の協力を得られないか、検討が必要だと思う。

(7) 交通事故現場付近の道路で、警察が情報提供を呼び掛ける看板が設置されているのを時折見かける。こうした看板は、付近住民に対する安全運転の注意喚起としても効果的と思われるため、道路環境の悪い場所等にも注意喚起を促すような看板を設置してはどうか。

7 諮問及び答申

諮問	答申
— 令和5年四国中央警察署運営目標 — 【運営指針】 未来へつなごう 安全・安心 愛顔のえひめ 【基本目標】 県民に寄り添い、新たな時代の変化に適応しながら、愛媛の安全・安心な暮らしを守ります。 【重点目標】 1 市民の安全・安心を守る犯罪抑止対策の推進 ○ 市民、事業者、関係機関等と連携・協力して、犯罪発生状況に即した効果的な犯罪抑止対策を推進します。 ○ 子供・女性・高齢者等を犯罪被害から守るための取組を推進します。 ○ 相談・要望には適切に対応し、市民の視点に立った警察活動を推進します。 2 市民の生活を脅かす犯罪への対処 ○ 殺人や強盗など重要犯罪の早期検挙により、市民の不安感の解消を図ります。 ○ 侵入窃盗、特殊詐欺、サイバー犯罪など、市民の身近で発生する犯罪の早期検	安全・安心な四国中央市を築くため、目標達成に向けた取組を進めていただきたい。

	挙等により、犯罪の抑止と平穏な生活の確保を図ります。 ○ 暴力団や薬物・銃器事犯の取締りを推進するとともに、暴力団排除条例等を効果的に運用し、暴力団の弱体化・壊滅を図ります。 3 市民を交通事故から守る活動の推進 ○ 交通事故分析に基づく効果的な広報啓発・安全教育を推進します。 ○ 飲酒運転など悪質・危険違反に対する厳正な交通指導取締りを推進します。 ○ 子供や高齢者、歩行者や自転車利用者を交通事故から守る取組を推進します。 ○ 交通実態に即した交通環境の整備を推進します。 4 大規模災害、テロ等有事に備える取組の推進 ○ 南海トラフ巨大地震や台風、やまじ風等の風水害に備えて関係機関と連携を強化し、発生時には迅速、的確に対処します。 ○ 総力を挙げた警護の徹底や民間事業者、関係機関等と緊密に連携したテロ対策の推進により、各種テロ等違法行為の未然防止を図ります。 5 警察活動を支える取組の推進 ○ 警察の魅力を伝える取組を積極的に推進し、優秀な警察職員の採用募集活動に努めます。 ○ 若手警察官の早期育成や実戦的な総合訓練を推進し、現場執行力の強化を図ります。 ○ 社会の変化に的確に対応し、市民の期待と信頼に応える強い警察の確立に向けた取組を推進します。	
--	---	--

7 その他

委員は、逮捕術及び逮捕術の用具に関する説明を受けた後、愛媛県警察逮捕術大会に向けた署員の訓練状況や大会当日の対戦状況を収録した動画を視聴した。



協議会開催状況